



つよわ

気仙沼向洋高校PTA会報

NO.24

平成25年7月22日発行



体育祭で記念写真（気仙沼市総合体育館）2013.6.28

昨年度のPTA行事のスタートは、四月の「PTA総会」でした。今年度も同様ですが、それに続いて四月二十一日から「唐桑支部総会」を皮切りに、各支部総会が開催され、それが状況に応じた無理のない開催をお願いしたところであります。どの支部にお伺いしても、皆さんのが万難を排して駆け参じて頂いておりますので、「PTA活動」は、次第であります。

平成二十五年度PTA総会において会長を拝命した小山順と申します。微力ではありますが、会員皆様のご協力を頂きながら一年間務めさせて顶きます。

震災後、他校をお借りして始まつた本校の授業も二年四ヶ月が経ち、実習棟・体育馆の完成で校内での実習活動が可能となりました。まだ施設面では充分な環境とは言い難いものの、子ども達や諸先生方の表情からは、教育の場として落ち着きを取り戻した

ように感じられます。PTA活動も支部総会・マナー・アツブ・一声運動と向洋祭への参加・研修旅行・広報誌の定期発行等活発に実施されるようになりました。またメール配信による情報提供を実施するなど、新たな試みも行われています。震災から今日に至る



PTA会長 小山 順

順

最も身近な 応援団として

校長 瀬戸 巴治雄



ようになります。PTA活動も支部総会・マナー・アツブ・一声運動と向洋祭への参加・研修旅行・広報誌の定期発行等活発に実施されるようになりました。またメール配信による情報提供を実施するなど、新たな試みも行われています。震災から今日に至る

ことができたのも、多くの方々のご支援と共に、諸先生方の向洋高校復興に対する努力があつたからこそと思います。まさに不屈の精神そのものであり、そうした先生方の

どもを中心とした「親と教師」の交流の場」と理解するのが適当ではないかと考えます。昨年度一昨年度と震災の痛手を乗り越えて、各支部で開催していただきましたが、その会においてかつて震災の影響による「通学バス」の改善に向けた話題が多く出されました。今年も同様の案件として「部活動の終了に合わせたバスのダイヤ改正ができるのか」という意見もありました。さらには、「部活動に

関連してメール配信を活用できないものか」というご意見もありました。可能な限り現状改善に向けた努力をして参りたいと考えております。

なおこれから一年間のPTA行事を考えますと、何よりも円滑な運営が望まれるところであり、会員の皆様方のご協力なくして父母教師会の明日本あり得ません。今後とも子どもが鎌（かすがい）なつて繋がる「教師と保護者の輪」が一層広がり、本会が「子どもの身近な応援団」となり得るよう学校と家庭が手を携えて参りたいと考えますので、変わらぬご協力をお願い申しあげます。

姿に応えるかのように子ども達も日々成長しているように感じます。人として大切な礼節を学び、不屈の精神を持つ師に学ぶことは、子ども達の将来にとって大きな力になることでしょう。

今年度は家庭と学校がより連携を深め、子ども達の充実した高校生活を念頭にPTA活動を進めて行きたいと考え居ります。そのためにも、PTA役員の皆様はもとより多くの会員の皆様が、授業参観等の際には来校され先生方とお話する機会を設けて頂いたり、PTA活動へも積極的に参加していただければと思います。皆様のご理解とご協力を宜しくお願い致します。

不撓不屈

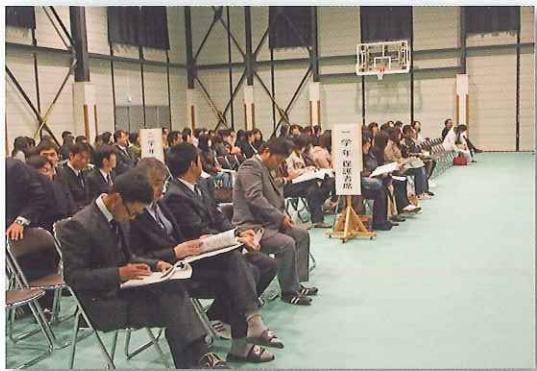
PTA 総会

平成二十五年四月二十一日(日)於本校體育館

今年度のPTA総会は、四月二十一日（日）、三月に完結したばかりの体育館で開催しました。

当日は、時折みぞれが降る
あいにくの天気でしたが、多
数の会員の方々にお出でいた
だきました。

が執行部の原案どおり承認されました。



PTA本部役員



第1回PTA役員会 6月7日(本校会議室)

事務局長	一学年委員	二学年委員	三学年委員	二学年委員長	一学年委員長	三学年委員長
事務局	一 タ タ タ	ク ク ク	ク ク ク	ク ク ク	ク ク ク	ク ク ク
和馬	和	幸	一	和	一	也
畠山	畠	伊達	一	伊	一	勝也
和馬	和	伊達	一	伊	一	小野寺
畠山	畠	佐藤	茂樹	佐藤	茂樹	小野寺
和馬	和	木	秀一	木	秀一	阿部
畠山	畠	比	卓夫	比	卓夫	峰子
和馬	和	利	晴淳	利	晴淳	利香
畠山	畠	藤	村	藤	村	及川
和馬	和	佐	藤	佐	藤	菅原
畠山	畠	鈴	木	鈴	木	千葉
和馬	和	事務局	事務局長	事務局	事務局長	ひかる

向洋高校に入学して

PTA副会長 尾形 博文

今年四月子どもが向洋高校に入学し、私もPTA副会長という大役を仰せつかりました。高校生活においては、校長先生を始め、指導力のある教職員が各科におられ、専門科目を生徒一人一人に丁寧に教えているという、素晴らしい学校だと私は感じております。

PTA活動につきましても、小山会長を中心とする役員の方々、各支部の皆様と学校側との連携が整っており、またメール配信なども充実していて、素晴らしいと感じております。



PTA学年会



機械製図 (機械技術科2年)



電気基礎 (情報海洋科1年)

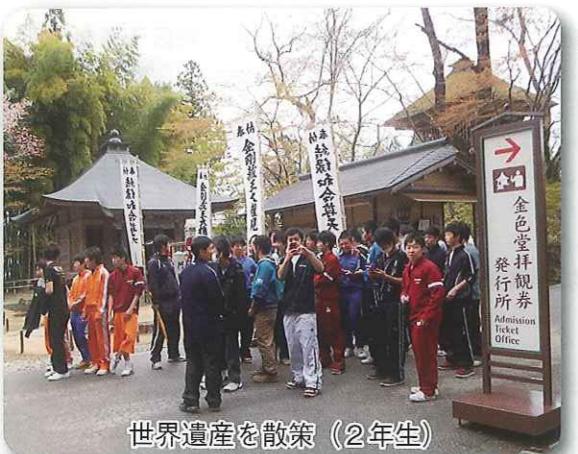


地理A (産業経済科2年)



食品開発 (産業経済科3年)

授業参観



世界遺産を散策（2年生）

野外活動

四月二十二日の支部総会では、初めて役員になられる人達がたくさんいましたが、みんなと力を合わせて頑張っていきたいと思います。

事務局の学校側から、PTA総会の反省について話がありました。また、体育館などで講演会などがある際には、会場が仮設のため寒いときなどは暖房をつけるなどして改善して欲しいと思いま

野外活動



館ヶ森アーチ牧場にて（3年生）

三年生はクラスごとにバスで一関市沢町の館ヶ森アーチ牧場に行き、自然と環境、食と農業・生産加工について各学年ごとに恒例の野外活動がありました。

一年生は大島の亀山登山、二年生は中尊寺・ニュージーランド村方面へ、三年生は館ヶ森アーチ牧場への移動となりました。

二年生は気仙沼の観光拠点であるエースポート周辺の清掃活動を行い、その後、大島に渡り、大島観光協会の方のご指導で亀山周辺の清掃活動を行いました。ある生徒は「気仙沼のイメージダウンにつながるので、ポイ捨てせずにしつかり持ち帰つて欲しい」と話していました。

五月一日（木）、全校の学校行事として各学年ごとに恒例の野外活動がありました。

三年生はクラスごとにバスで移動し、世界遺産に登録された平泉中尊寺を拝観し、その後奥州市のとうほくニュージーランド村に行き、動物や自然と触れ合い、昼食はジンギスカンを食べました。

一年生は気仙沼の観光拠点であるエースポート周辺の清掃活動を行い、その後、大島に渡り、大島観光協会の方のご指導で亀山周辺の清掃活動を行いました。ある生徒は「気仙沼のイメージダウンにつながるので、ポイ捨てせずにしつかり持ち帰つて欲しい」と話していました。

二年生はクラスごとにバスで移動し、世界遺産に登録された平泉中尊寺を拝観し、その後奥州市のとうほくニュージーランド村に行き、動物や自然と触れ合い、昼食はジンギスカンを食べました。

体育祭



体育祭

本会には十一の支部があります。震災前は、夏休みに防犯パトロールを行ったり、懇親会を開くなどの活動を行つておりました。しかしながら、震災の影響で活動内容の見直しを迫られている状況にあります。

今回は十一支部のうち、唐桑、鹿折、気仙沼、大島、新月、条南の六支部の支部長さんより、支部総会の様子や支部の活動等について紹介していただきます。

鹿折支部 支部長 宮川 松代
震災後初めての鹿折支部総会では、先生方に震災当時から現在までの経過をスライドで説明していただきました。役員も決まり、引受けたことがあります。支部総会では、先生方に震災当時から現在までの経過をスライドで説明していただきました。

今後の支部活動は何も決まっていない状態ですが、復興と共に活動ができるればと思っています。

大島支部 支部長 菅原美奈子
震災後二回目の大島支部総会を五月十八日、午後七時より開催しました。当日は、本部より、小山会長さん、小野寺副会長さん、狩野教頭先生他四名の先生方に御出席していただきました。総会では、次第に基づき、協議を進行させ、学校から教務・生徒指導・進路指導・事務局それぞれの部より説明をいただき、教頭先生より震災直後の学校、そして現在の様子のスライドを使って説明いただき、それを見て驚愕したり、その後懇親会をしたりと有意義な会でした。

今後は、夏休みの夜間パトロールなどをを行い、子供たちが安心で安全な校外生活を送れるよう、本部、支部役員、会員が協力し合いながら活動していきたいと思います。

新月支部 支部長 米川 千草
新月支部は他の支部より人數が少ないので何かと大変は面もありますが、今後協力しながら例年と同じく交通安全啓発活動を行いたいと思っております。先生方や保護者の方々の協力で、子供達の安全を守るために今年もこの活動を行いたいと考えています。

次回の諸行事が予定されておりますので、会員皆様のご協力をお願いします。期日が近づきましたら、改めてお知らせいたします。

○PTA研修旅行 期日 十月二十六日（土）会場 向洋高校

○本吉支部研修会 期日 十一月十日（日）会場 本吉町文化センター

○朝の一聲運動 向洋祭参加 期日 十月六日（日）会場 向洋高校

PTA支部だより



条南支部 支部長 千葉 洋一
五月三十日、向洋高校において条南支部PTA総会を開催しました。総会では、昨年度の事業報告及び決算報告、今年度の事業計画について話し合いました。総会終了後は、震災時の学校の様子等を紹介していただきました。

お忙しい中、大勢の会員の方々に参加していただき、ありがとうございました。
五一月二十二日（木）が気仙沼市総合体育館（ケー・ウェーブ）を会場に行われ、クラスごとにそろえたカラフルなTシャツを着て熱戦が繰り広げられました。今年度の体育祭は、球技種目と運動会種目に分けて二日間行われることになっており、次回の運動会種目は夏休み明けの八月三十日、同じ市総合体育館で行われることになります。

●次の諸行事が予定されておりますので、会員皆様のご協力をお願いします。期日が近づきましたら、改めてお知らせいたします。

○PTA研修旅行 期日 十月二十六日（土）会場 向洋高校

○本吉支部研修会 期日 十一月十日（日）会場 本吉町文化センター

○朝の一聲運動 向洋祭参加 期日 十月六日（日）会場 向洋高校

会員の皆様へお知らせ



昨年度の朝の一聲運動より

部活動前期活動状況

柔道部

第62回宮城県高等学校総合体育大会

団体戦 (小山浩昂・菅井慎太郎・小野寺一馬・鎌田弘樹・佐藤貴志)

●気仙沼向洋 2 - 2 加美農業○ (内容負け)

●気仙沼向洋 2 - 3 仙台第一○ (予選敗退)

**相撲部**

第62回宮城県高等学校総合体育大会

団体戦 第3位 (東北大会出場)

個人80kg未満級 第2位 小野寺雄太 (東北大会出場)

第4位 小野寺大樹

**卓球部**

平成25年度宮城県高等学校体育連盟本吉支部大会

男子学校対抗 第2位

男子ダブルス 第1位 伊豆見雅孝・小野寺龍雲組

第2位 小野寺航・熊谷和希組

第3位 及川翼・伊藤健人組

男子シングルス

第1位 小野太世

第2位 小野寺航

第3位 伊豆見雅孝・熊谷和希

女子学校対抗

第3位

女子ダブルス 第3位 熊谷菜生・小松愛実組

第62回宮城県高等学校総合体育大会

男子学校対抗

2回戦 ○気仙沼向洋 3 - 1 石巻工業●

●気仙沼向洋 2 - 3 宮城工業○

男子ダブルス

1回戦 小野寺航・熊谷和希組

伊豆見雅孝・小野寺龍雲組

男子シングルス

1回戦 伊豆見雅孝

2回戦 小野寺龍雲 小野寺航 小野太世

4回戦 熊谷和希

女子学校対抗

1回戦 ●気仙沼向洋 0 - 3 仙台二華○

女子シングルス

2回戦 熊谷菜生

**テニス部**

第62回宮城県高等学校総合体育大会

個人**男子シングルス**

1回戦 菅原哲大・畠山裕志・小野寺崇斗・新沼海斗

第53回東北高等学校ヨット選手権大会東北地区予選会

男子F J級ソロ競技

第12位 1765艇 佐藤充師・加藤文也

第16位 1750艇 小野寺翔・佐藤大

男子F J級デュエット競技 第6位

**ラグビー部**

第62回宮城県高等学校総合体育大会

1回戦 ○気仙沼向洋 31 - 19 多賀城●

2回戦 ○気仙沼向洋 48 - 12 白石工業●

準々決勝 ●気仙沼向洋 5 - 49 合同A※○ (ベスト8)

※仙台、仙台二、高専広瀬の合同チーム

ジャパンセブンズ2013 (全国大会)

準優勝 本校ラグビー部員6名が宮城県選抜として出場

**写真部**

第8回本吉支部総合文化祭

写真展示

震災復興カレンダーボランティア

参加

写真甲子園2013
初戦敗退**ハイテククラブ**

第7回高文連本吉支部総合文化祭

研究発表部門 発表「LEDについて」

工作教室「パズルキューブ」

小学生夏休み工作教室

気仙沼中央公民館条南分館

おもせキッズ (面瀬ふれあいセンター)

宮城県ロボット相撲大会 (会場: 黒川高校)

1回戦敗退

全国ロボット相撲東北大会 (会場: 福島県立清陵情報高校)

1回戦敗退

**軽音楽部**

第8回本吉支部総合文化祭

2・3年生バンド参加

**電波研究会**

平成25年度「高校生ものづくりコンテスト」

宮城県大会 電子回路組立部門 (6月29日)

第3位 吉田航平 (94点)

第7位 梶原大享 (92点)

**VFC同好会**

今年度40名の体制でスタートしました。年度初めのミーティングで地域の清掃活動をその月の7の付く日に実施しようと決め実践してきました。上半期のイベントでは九条小学校球技大会の補助 (練習時含む)、高松園夏祭り補助、24時間テレビ募金補助、薬物乱用防止キャンペーン啓発活動など多彩な活動に取り組みます。

**野球部**

第60回春季東北地区高等学校野球宮城県大会東部地区予選

1回戦 ●気仙沼向洋 7 - 8 石巻○

敗者復活戦

1回戦 ●気仙沼向洋 1 - 6 石巻工○

**ヨット部**

平成25年度東日本F Jヨット選手権大会

第42位 1765艇 佐藤充師・加藤文也

第44位 1750艇 小野寺翔・佐藤大

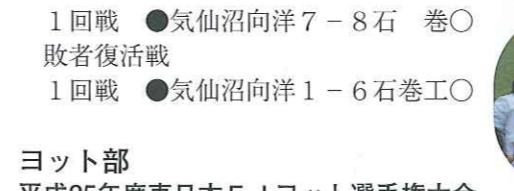
第62回宮城県高等学校総合体育大会

男子F J級ソロ競技

第2位 1765艇 佐藤充師・加藤文也

第5位 1750艇 小野寺翔・佐藤大

男子F J級デュエット競技 第1位



実習棟完成

今年の三月に待望の総合実習棟、機械実習棟そして製造実習棟の三棟が完成しました。昨年度までは米谷工業高や山形県立加茂水産高等と他校の施設を借りて実習を行っていましたが、いよいよ今年度からは、校内で実習や実験ができるようになりました。

実習棟が完成したことにより、実習や実験ができるだけでなく、各種検定試験合格者や資格取得も大幅に増えることが予想されます。

今ではその目標に向かって、知識や技能の習得を目指し、授業時間はもちろん、放課後や土曜・日曜も練習に励んでいる姿が見受けられます。



今年度も七月八日から海洋類型を除く二年生全員が、気仙沼市内の事業所で、インターンシップ（就業体験）を行いました。情報海洋科と産業経済科は五日間、機械技術科は八日間行いました。

就業先は、部品工場、鉄工所、小売店、ホテル、水産加工場など三十七の事業所で、お忙しい中ご協力をいただきました。生徒たちは暑い中一生懸命仕事に取り組み、社会性や勤労観を養うことができました。

この期間、海洋類型の二年生は、実習船「宮城丸」による短期航海で、函館までの航海実習を行ってきました。今年十月には長期航海でハワイ沖までの実習が予定されています。



発 行

宮城県気仙沼向洋高等学校
PTA調査広報委員会

気仙沼市九条213-3
TEL0226-22-1131, 22-1138

E-mail:chief@kkouyo-h.myswan.ne.jp

印刷／小宮山印刷工業株式会社

PTA調査広報委員

委 員 長	小野寺孝明	佐藤 孝子
委 員	小山 孝	
小山 克敏	石川 明人	
塩田 清美	米川 千草	
小野寺勝也	小野寺 伸	
及川 利晴	藤村 淳	
佐藤 茂明		
事 務 局	畠山 茂樹	畠山 和馬

PTA副会長 小野寺孝明
PTA会員 紫陽花に力タツムリ。お約束の光景はどこへ？今年も異常気象なのでしょうか？さて、ここ数年のスマートフォン普及は目覚ましく、生徒の殆どがスマホに移行されていると伺っております。そういえば最近、ソーラーという言葉を耳にする機会が増えてます。SNS等での誹謗中傷、無視等がこれにあたるのだそうですね。ちょっと考えてみて下さり、楽しく便利なツールを使い方を間違えるといじめに繋がるといふ事を。

一生に一度しかない高校生活。バーチャルからリアルへ戻つて、部活に勉学に、そして友達と一緒に過ごすことを築いて欲しいと思うと共に、それをサポートするPTAと形で残す広報になりたいと思つております。

編集後記